

東郷町の地域課題について

1 地域課題の抽出について

(1) 多職種カンファレンスの開催状況

令和元年度	5 回
令和 2 年度	4 回

(2) 地域課題の抽出方法

多職種カンファレンスで取り上げた事例で見られた課題のうち、他の事例や地域全体にも共通すると考えられる課題について、地域課題リスト（全 26 項目）の中から 3 つまで選択する。選択された課題の内上位 5 項目を抽出する。

(3) 抽出された地域課題に対する検討の方向性

地域課題として抽出した上位 5 項目について、課題の深掘りを行うとともに、課題に対する現在の取組と比較しながら、今後必要となる取組の検討を行う。

(4) 関連する施策との連携

地域課題上位 5 項目については、関連する施策があることから、それらとの連携を図りながら検討を進める。

(5) 地域課題として選択された上位 5 項目（地域課題①～③に重要度の差なし）

	地域課題（上位 5 項目）	地域課題 ①	地域課題 ②	地域課題 ③	件数
1	低栄養・脱水（栄養コントロール含む）	0	3	5	8
2	リハビリ体制の構築	1	3	3	7
3	気軽に集える場の不足・居場所づくりの必要性	0	5	2	7
4	住民等による組織的な支援体制の不足	0	3	1	4
5	高齢者世帯（老老介護・認知介護）	4	0	0	4

(6) 関連施策

ア 低栄養・脱水（栄養コントロール含む）

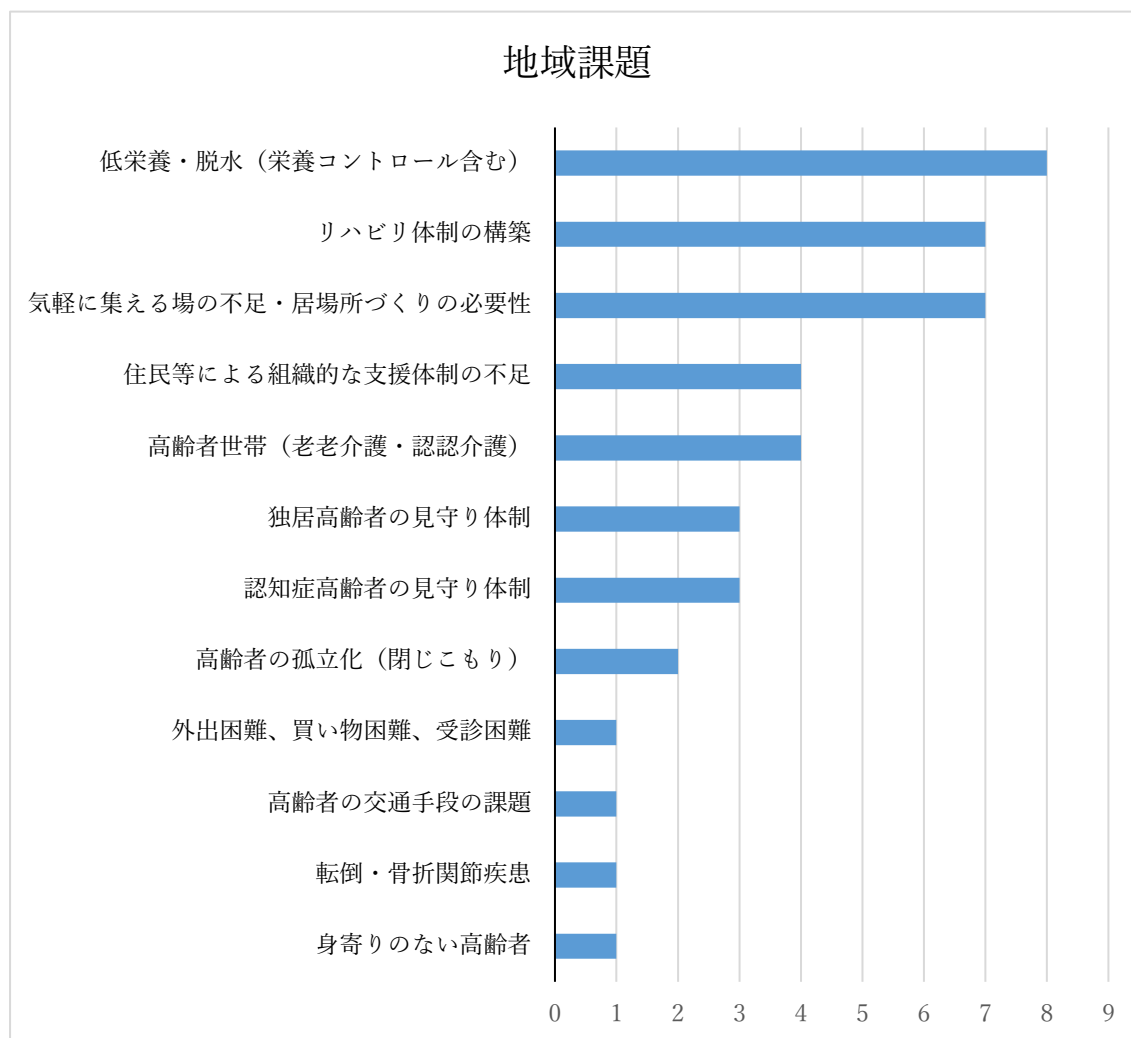
→一般介護予防事業

→後期高齢者保健事業

→在宅医療・介護連携推進事業

イ リハビリ体制の構築

- 一般介護予防事業
- 在宅医療・介護連携推進事業
- ウ 気軽に集える場の不足・居場所づくりの必要性
 - 生活支援体制整備事業
- エ 住民等による組織的な支援体制の構築
 - 生活支援体制整備事業
 - 認知症総合支援事業
- オ 高齢者世帯（老老介護・認認介護）
 - 権利擁護事業
 - 認知症総合支援事業



2 今後必要となる取組について

地域課題上位5項目について下記の視点から地域ケア推進会議で検討する。

(1) 低栄養・脱水（栄養コントロール含む）

「栄養指導を受けたい」または「受けると良い方」が栄養指導にアクセスできる体制について。

ア 既存の栄養指導はアクセスしやすいか。

→

イ 新たに必要と考えられるサービスはあるか。

→

ウ ケースの栄養状態の経過をみていくシステムはあるか。

→

エ 栄養コントロールが出来ていない方をどのように把握するか。

→

オ 栄養コントロールが出来ていない方を把握した後にどのようにフォローするのか。

→

(2) リハビリ体制の構築

「リハビリを受けたい」または「受けると良い方」がリハビリにアクセスできる体制について。

ア 既存のリハビリ指導はアクセスしやすいか。

→

イ 新たに必要と考えられるサービスはあるか。

→

ウ ケースの身体状況の経過を見ていくシステムはあるか。

→

エ フレイル・フレイル予備軍の方をどのように把握するか。

→

オ フレイル・フレイル予備軍の方を把握した後にどのようにフォローするのか。

→

(3) 気軽に集える場の不足・居場所づくりの必要性

「見守り機能がある喫茶店」、「手芸ができるサロン」、「送迎があるサロン」、「地元の方でなくても参加しやすいサロン」等が必要という意見があった。担い手の確保も含めて実現する方法について。

→

(4) 住民等による組織的な支援体制の不足

「認知症の方の散歩に付き添ってくれる住民の方がいると良い」、「認知症の方をお茶

に誘ってくれる住民がいると良い」、「地元の人でなくても老人クラブに気軽に参加できるような雰囲気欲しい」という意見があった。民生委員や地域サポーターだけでは賄いきれない互助の部分を住民でフォローする方法について。

→

(5) 高齢者世帯（老老介護・認認介護）

高齢者世帯が抱える課題として「介護者の負担が大きい」「他者の目が入りにくいことによる介護方法の偏り」があった。介護者の負担軽減、虐待防止について。

→